

【副理事長所信】

金井 清太郎

上田青年会議所は本年、創立 68 周年、認承 65 周年を迎えます。時代毎に地域課題は違えど、調査、分析、研究により地域課題を明確化し、その課題に対し必要な事業を行う、というブレない活動を続けてきたからこそ、長きにわたり上田青年会議所は存続してきました。先輩方が続けてこられた活動や、それを支えていただいた全ての皆様への感謝と敬意を胸に、更なる未来に向けた一歩を踏み出します。

現在は人口減少、少子高齢化といった地域課題に直面し、その原因は様々な要因が複雑に絡み合い、一団体の力だけで解決できるものでは到底ありません。だからこそ、行政、企業、団体など様々な組織の連携が必要であり、その橋渡しができるのも青年会議所なのではないかと思います。周年事業は単に節目の年を祝うだけのものではありません。過去を振り返り、現在の私たちの立ち位置を再確認し、そして目指すべき未来の指標を定め、発信する。内外に方向性を示すことで共感、協力を得て、更に運動が広がっていく為の土壌づくりが重要となります。

上田青年会議所は 20 歳から 40 歳の若いメンバーで構成されています。若いからこそ、既成概念に縛られずに、自由な発想で新たな挑戦ができると思います。形式にこだわらず、「上田青年会議所だからこそできる」「この地域だからこそできる」ことに挑戦し、新たな価値を創造し、新時代に向けて発進します。私たちの活動は、未来に向けて一つ一つ種を蒔くようだと感じことがあります。すぐに結果は出ないかもしれません。しかし、子どもたちの世代に少しでも希望の持てる社会に近づいてほしい、そんな想いを胸に活動してまいります。